

# 各種奨学金情報

## 応募について

応募したい奨学金がありましたら、事務室で募集要項などの資料を受け取り、書類提出期限までに必要書類を揃えて事務室に提出してください。  
 (※1) 募集人員欄に(本校からは〇名)とある奨学金は、希望者の人数によって校内選考を行います。まず事務室に書類をとりに来てください。  
 (※2) 備考欄に「個人で応募」とある奨学金においては、募集元のHPなどから資料をダウンロードし、各自で応募してください。

●現在把握している奨学金情報です。わかり次第、随時、更新します。

●対象者が「高校生」とは「高校在学中」に給付・貸与される奨学金であり、「大学生(予約)」とは「大学進学後」に給付・貸与される奨学金です。※大学(予約)奨学生は、大学に入学しなかった場合、無効になります

新着  
新着  
新着  
新着  
新着  
新着  
新着  
新着

奨学金名	対象者	既卒生申請可否	募集人員(※1)	奨学金額	返済の有無	利子	募集時期(書類提出期限)	選考方法	備考(※2)
公益信託人志(ひとし)奨学金	高校1年生	否	10名程度	2万円(月額) ※給付期間は在学学校の正規の最短卒業年度まで	無	—	5月10日(火)	書類	・家族の生計を支える親を失うなど、何らかの理由によって経済的影響を受け、奨学金を必要とする者。 ・学業優秀(中学校3年時の国語・数学・理科・社会・英語の評定平均値が5点満点中4.4以上)、品行方正かつ人格に優れた者。
一般財団法人多田侑育英会奨学生	高校1年生	否	30名程度	2万円(月額) ※給付期間は在学学校の正規の最短卒業年度まで	無	—	5月20日(金)	書類	・誠実かつ堅実な人物であること、健康であること、中学3年間の出席日数が90%以上であること。 ・家庭が困窮状態にあり学業に関しての経済的援助を必要としていること。ほか
公益財団法人 交通遺児育英会	高校生	否	400名	月額2万、3万、4万円から選択 ※貸付期間は各学校の最短修業年限まで	有	無利子	・1次募集 8月31日(火) ・2次募集 1月31日(月)	書類	・個人で応募すること。(募集要項、申請書類は電話で申し込むか財団ホームページから取得) ・保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けない家庭の子どもが対象 ・保護者の収入基準あり ・他の奨学金と併用可
公益財団法人 交通遺児育英会	大学予約	可	300名	月額4万、5万、6万円から選択(うち2万円は給付) ※貸付期間は各学校の最短修業年限まで	有	無利子	・1次募集 8月31日(火) ・2次募集 1月31日(月)	書類	・個人で応募すること。(募集要項、申請書類は電話で申し込むか財団ホームページから取得) ・保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けない家庭の子どもが対象 ・保護者の収入基準あり、応募者の年齢25歳まで ・他の奨学金と併用可
J. POSHまなび奨学金	高校生	否	85名	1万円(月額) ※給付期間は高校卒業の最短修業年限の終期まで(但し年度ごとに再選考)	無	—	5月31日(月)	書類	・個人で応募すること(募集要項はJ. POSHホームページから取得) ・生徒の保護者が、乳がんで亡くなっている、または現在乳がんで闘病中の者 ・他の奨学金と併用可
Z会奨学金	大学予約	否	5名	・30万円(入学一時金) ・8万円(月額) ※給付期間は大学入学から卒業までの最大4年間	無	—	6月30日(木)	書類・面接	・個人で応募すること。(Z会オフィシャルサイトから募集要項、応募書類を取得) ・Z会が指定する15の大学への進学を希望すること(夜間、通信制、6年制の学部は対象外) ・世帯年収、資産状況の制限あり ・高校2年次までの成績評定平均値4.5以上 ・他の奨学金と併用受給不可(併願応募は可)。貸与型奨学金および遺児奨学金(遺児年金)との併給可。大学授業料免除との併用可 ・提出書類に論文課題があります(4,000字程度)
福島県奨学生(在学採用)	高校生	否	400名程度(予約採用者を含む)	自宅通学のとき:18,000円(月額) 自宅外通学のとき:23,000円(月額) ※貸与期間:採用時から在学学校の正規の修業期間	有	無利子	学校締切 6月16日(木)	書類	・県内に6ヶ月以上住所を有していること ・貸与型修学資金との併用不可 ・学力・所得の基準を満たしていること
福島県奨学生(震災特例採用)	高校生	否	—	自宅通学のとき:18,000円(月額) 自宅外通学のとき:23,000円(月額) ※貸与期間は1年間	有※	無利子	学校締切 6月16日(木)	書類	・原子力災害被災地域に居住して被災し避難した方で、保護者の住民票が福島県内にあること ・所得額の基準を満たしていること ・他の貸与型奨学金との併用不可、給付型奨学金は併用可 ※卒業後の奨学生本人の収入が5年経過後も基準額を超えない場合、特例的に返還義務が免除になります
一般財団法人西澤育英基金第6期奨学生	高校生	否	20~25名	3~5万円(月額) ※2022年7月から1年間	無	—	5月10日(火)	書類	・個人で応募すること(応募書類は財団ホームページを確認すること) ・自身の学力・能力・技術力を高めグローバルな世界での活躍を目指す、日本国籍の高校生 ・ほかの奨学金との重複受給は不可(ただし日本学生支援機構、あしなが育英会、地方自治体等の公的機関の奨学金は除く) ・提出書類に作文があります。(将来の目標、成し遂げたいことや自己アピール(各種資格、各種大会、コンクールの実績や各種活動(ボランティア、起業等))などを1,200~2,000字程度でまとめたもの)
公益財団法人 常磐奨学会 2022年度奨学生	高校生	否	5名程度	2万円(月額) ※貸与期間:採用時から在学学校の最短修業年限まで	有	無利子	5月2日(月)	筆記・面接	・個人で応募すること。(奨学生願書は当会ホームページで取得か事務局に問い合わせ) ・他の奨学金との併給可
公益財団法人 似鳥国際奨学財団 2022年度下期奨学生	高校生	否	最大150名	4万円(月額) ※支給期間は2022年10月~2023年9月 ※支給期間に卒業する人は卒業月まで	無	—	5月20日(金)	書類・テスト・面接	・個人で応募すること。(募集要項、応募エントリーは財団ホームページから) ・18歳以下で、日本国籍、または永住権・定住権を有していること ・他の奨学金と重複受給可 ・毎月期限内にレポートを提出し、年1回予定の交流会に参加すること

高校等緊急採用制度	高校生	否	—	自宅通学のとき:18,000円(月額) 自宅外通学のとき:23,000円(月額) ※貸与期間は1年間	有	無利子	随時 ※事由発生より1年以内	書類	※まず、事務室にご相談ください。 ・家計急変事由により修学困難となり、緊急に奨学金の貸与が必要と学校長が認める者であること ・県内に引き続き6カ月以上住所を有していること ・他の貸与型奨学金と併用不可
-----------	-----	---	---	--	---	-----	-------------------	----	---